

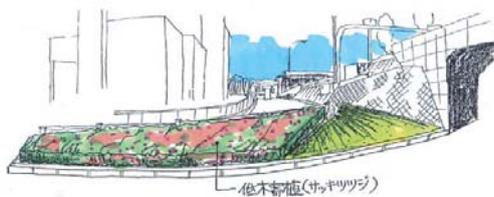
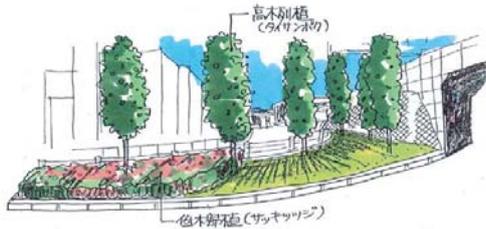
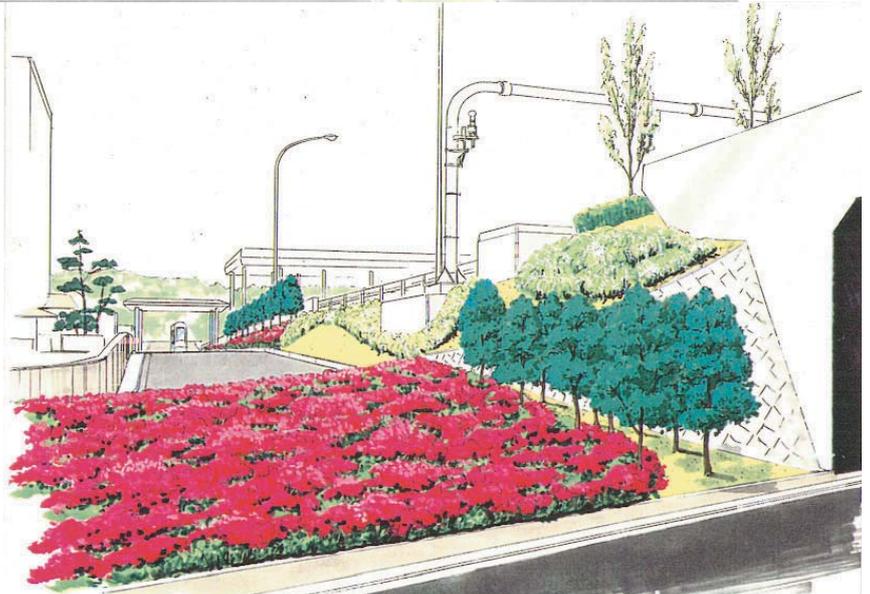
谷上地域緑化設計

平成5～6年度 阪神高速道路公団（現 阪神高速道路株）



阪神高速北神戸線の箕谷出入口付近において、法面、中央分離帯、環境施設帯、残地などの緑化設計を行った。
 基本方針として、単なる修景された空間をつくるだけではなく、周辺の現況林とのつながりを重視した自然風林地の復旧を掲げた。緑化の選定については、気候や風土など地域に適応する郷土種を基本としながら、季節感を与え、耐排ガス性に強いものなどで検討を行っている。

- keywords
- 料金所周辺の緑化設計
 - 本線中央分離帯の緑化設計
 - 道路沿い法面の緑化設計
 - 環境施設帯の緑化設計
 - その他残地の緑化設計



部分イメージスケッチ



緑化平面計画案